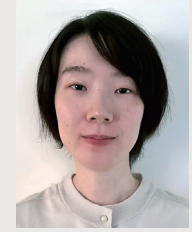
国際業務の窓辺から

CLAIR 経験者からのメッセージ



通じ合うために、まずは伝わる言葉を

徳島県生活環境部消費者政策課　細井　成美

クレアで、全国の自治体から派遣された同世代の職員や海外出身の職員と知り合えたことは、かけがえのない財産となっています。業務面では、多文化共生、海外視察調整などに携わり貴重な実務経験を積むことができました。さらに、ロンドンでの２年間の滞在を通じて、現地の人々の価値観や生活スタイルを肌で感じ、日本の良さや、日本が海外に学べることなどの気づきを得ることができました。さまざまな経験を重ねる中で、個人的に帰任後も課題として取り組んでいるのが、語学力の向上です。

課題となった語学力

クレアでの語学研修制度により、語学教室の受講やその費用の助成を受けることができ、久しぶりに英語学習を再開しました。しかし、いざ海外で生活を始めてみると、英語の母語話者との会話やメールなどでのやりとりは想像以上に難しく、公私ともに苦労の連続でした。特に印象に残っているのは、ロンドン事務所で担当した日本の自治体などの職員向けの英国視察研修です。事前調整とは異なる展開が現地で起こりました。状況を把握しながら精一杯プログラムを統括しましたが、振り返ると、十分な語学力があれば、より円滑な交流を実現できたのではないかと感じています。一方で、拙い英語ながらもやりがいを感じられたのが、日本文化発信イベントでの来場者との交流です。クレアのブースに来場された人々に日本の自治体を PR するなかで、旅行先の相談を受けたり、日本を訪れた経験談を伺ったりしました。幅広い世代や背景の人々と日本の魅力をテーマに語り合う時間は純粋に楽しく、相談を受けた後に感謝の言葉をいただいたときには大きなやりがいを感じました。

今後

現在は、消費者教育をテーマに県内大学と海外大学をつなぐ交流事業を担当しています。異なる国の学生たちが、考えや取り組みを発表し、意見を交わす姿をみると、国際交流を通じて日本の若者の視野を広げる懸け橋となる仕事の意義を実感しています。今後も語学学習を続け、クレアでの経験を業務に生かせるよう取り組んでまいります。

日本文化発信イベント会場の様子（ロンドン中心部）

プロフィール・ほか

●クレア在籍時の所属：
2022 年４月～ 2023 年４月　多文化共生部多文化共生課
2023 年４月～ 2025 年３月　ロンドン事務所